

# 磐城時報

日刊 八廿月三年八五(六) 日八廿月二年三和昭

## 各町火防組合を 聯合統一する機關

### 平町聯合火防組合生る 三月四日創立總會

平町には現在各町毎に火防組合が設けられてゐるが、之が統一に關する事が多かつたので、平署長、平青年團長等は聯合の統一機關を作る可い幹旋中であつたが、愈々平町聯合火防組を創立する事となり来る三月四日午後一時から平第二小學校で創立總會を開く事になつた。臨時創立委員長は三森虎雄氏で同組合聯合會の目的は警察署、消防組と協力し火防非常線、救護家財搬出保護監視等の任に當るもので、この目的を達成するため常時に在つては火防督勵、消火器検査、火防宣傳、火防の研究及視察等をなす計劃である。組長、副組長の外に會計、幹事、顧問等を置き毎年春秋に總會を開く等維持費は各組の負擔金及び寄附金、補助金等を以て之に充てる方針である。

## 消火設備

平町水道部では昭和三年年度の擴張事業として裁判所から坂下に至る長阪延長百五十六間と共に外四ヶ所合計四百二十三間の消火栓配水管延長を斷行する外仲間町、杉平、四軒町、柳町の四ヶ所に消火の場合の安全に資する筈である。

## 四倉町豫算

石城郡四倉町では町會を招集して昭和三年年度の豫算を附議した。其歳入出總額次の如くである。

◎歳入 財産より生ずる收入三千八百七十一圓 使用料及手数料千五百拾壹圓 國庫ト渡入金八千〇一圓 就學獎勵金拾九圓 國庫補助金二百圓 縣補助金二千四百廿四圓 郡農會補助金八圓 寄附金四千八百五十二圓 夫役寄附金二圓 繰越金五百圓 雜收入五百八十六圓 町税三萬九千五百一十一圓 總計六萬二千九百廿二圓

◎歳出 神社費五百六圓 會議費七百七十圓 役場費八千四百四十五圓 町會議員選舉費十圓 土木費二百十圓 小學校費三萬三千四百九十九圓 諸費三百四十四圓 商業水産學校費四千三百九十六圓 青年訓練費二百圓 傳染病豫防費四百七圓 隔離病舎費一千二百百卅四圓 汚物掃除費五十圓 勤業諸費一千五百圓 救護費十三圓 警備費一千十六圓 徵發費一圓 基本財産積立金四百六十四圓 財産造成費一千二百三十三圓 財産費一千

## 平町會

二十九日に延期  
平町の昭和三年年度豫算の委員會は二十六日から平町水道部樓上に開いてゐるが、二十八日迄終

五百二十二圓 諸税及負擔二百九十二圓 地方改良費三百五十六圓 街燈費五萬八千六百圓 雜支出四百三十六圓 豫備費三百七圓 臨時部費總費四千四百六圓 土木費二千七百三圓 基本財産費一千五百十七圓 公債費七千八百圓 訴訟費一圓 補助金一千二百七十二圓 寄附金六十圓 警備費總支出一千圓 總計六萬二千九百廿二圓

## 青年訓練生 聯合演習

石城郡四倉、大野、大浦、草野、夏井の一町四ヶ村青年訓練所生は二十六日午前十時より午後七時まで大浦村地内鐵道沿線を中心にして聯合演習を舉げたが、真剣味をたべて成績優良であつたと

## 盗んだ鋸をかついで 南町で酌婦遊び

栃木縣那須郡上江川村片出忠三宅前に於て湯本町三浦安太郎の十八假名は二十六日午後平町縣署に自動車を盗み、飛ばされ全治二週間の打撲擦傷を負ひ、運轉手は中署で取調中。

## 山代吉宗 選舉違反判決

平町材木町山代吉宗(三八)は昨秋石城郡より縣會議員候補者に立馬した際運動員を教唆して戸別訪問をなさしめ、並に松島清之若勞、ごさいますわし」と御出でたので水戸署で説諭したが、大内昌之助がビラを撒いたやうに渡して行き過ぎて了つたが、頭張つてゐる。

## 放火の犯人は 平町の塵埃掃除人 放火一犯の前科者

最近平町内各所に頻々として放火するものあり町民戦々惴々たる有様である事昨報の如くであるが、平署では物騒極まる犯人として搜索の歩をす、めた結果二十七日午後三時頃平町南町に於て眞犯人平町三丁目遠藤政治(二六)を逮捕し取調、た結果犯行を自白した。同人は放火の前科一犯を有する放火狂で面白半分、火を点けたと稱してゐる。尚ほ同人は現在平町の塵埃掃除夫であつた。

## 感心な藝妓 夜警の人々に 逃げた妻のため 居所が判明

平町字紺屋町太郎吉妻鈴木フミ(四〇)は此程水戸市袴塚飲食店を捲きあげて吹き荒んだ風は、夜に入つても強いの各町では火防組合員等が出動警戒の任に當つてゐるが、同人は家出當つてゐるが、午後十時頃平銀街角で任務に就てゐた警戒員に處、右の記事で居所が判り、太郎方面から左様を取つて襟巻吉は、是非歸宅するやう説諭して貰ひ度いと平署を通じて、ひ出でたので水戸署で説諭したが、夫夫婦別れをしたのだから歸らぬと頑張つてゐる。

## 修築陳情

石城郡四倉町では漁港修築調査方陳情のため杉原町長を始め漁業組合長谷川寅次郎及び委員須藤久太郎、大和田安太郎、植田萬次郎、吉田彌十郎、吉出壽三郎の五氏廿八日正午出縣した

## 老人の大怪我

郡内郷村字御所長塚藤太郎(七三)は二十五日午後二時半頃自

## 放火の犯人は 平町の塵埃掃除人 放火一犯の前科者

最近平町内各所に頻々として放火するものあり町民戦々惴々たる有様である事昨報の如くであるが、平署では物騒極まる犯人として搜索の歩をす、めた結果二十七日午後三時頃平町南町に於て眞犯人平町三丁目遠藤政治(二六)を逮捕し取調、た結果犯行を自白した。同人は放火の前科一犯を有する放火狂で面白半分、火を点けたと稱してゐる。尚ほ同人は現在平町の塵埃掃除夫であつた。

## 感心な藝妓 夜警の人々に 逃げた妻のため 居所が判明

平町字紺屋町太郎吉妻鈴木フミ(四〇)は此程水戸市袴塚飲食店を捲きあげて吹き荒んだ風は、夜に入つても強いの各町では火防組合員等が出動警戒の任に當つてゐるが、同人は家出當つてゐるが、午後十時頃平銀街角で任務に就てゐた警戒員に處、右の記事で居所が判り、太郎方面から左様を取つて襟巻吉は、是非歸宅するやう説諭して貰ひ度いと平署を通じて、ひ出でたので水戸署で説諭したが、夫夫婦別れをしたのだから歸らぬと頑張つてゐる。

## 山代吉宗 選舉違反判決

平町材木町山代吉宗(三八)は昨秋石城郡より縣會議員候補者に立馬した際運動員を教唆して戸別訪問をなさしめ、並に松島清之若勞、ごさいますわし」と御出でたので水戸署で説諭したが、大内昌之助がビラを撒いたやうに渡して行き過ぎて了つたが、頭張つてゐる。

## 放火の犯人は 平町の塵埃掃除人 放火一犯の前科者

最近平町内各所に頻々として放火するものあり町民戦々惴々たる有様である事昨報の如くであるが、平署では物騒極まる犯人として搜索の歩をす、めた結果二十七日午後三時頃平町南町に於て眞犯人平町三丁目遠藤政治(二六)を逮捕し取調、た結果犯行を自白した。同人は放火の前科一犯を有する放火狂で面白半分、火を点けたと稱してゐる。尚ほ同人は現在平町の塵埃掃除夫であつた。

## 感心な藝妓 夜警の人々に 逃げた妻のため 居所が判明

平町字紺屋町太郎吉妻鈴木フミ(四〇)は此程水戸市袴塚飲食店を捲きあげて吹き荒んだ風は、夜に入つても強いの各町では火防組合員等が出動警戒の任に當つてゐるが、同人は家出當つてゐるが、午後十時頃平銀街角で任務に就てゐた警戒員に處、右の記事で居所が判り、太郎方面から左様を取つて襟巻吉は、是非歸宅するやう説諭して貰ひ度いと平署を通じて、ひ出でたので水戸署で説諭したが、夫夫婦別れをしたのだから歸らぬと頑張つてゐる。

## 修築陳情

石城郡四倉町では漁港修築調査方陳情のため杉原町長を始め漁業組合長谷川寅次郎及び委員須藤久太郎、大和田安太郎、植田萬次郎、吉田彌十郎、吉出壽三郎の五氏廿八日正午出縣した

## 老人の大怪我

郡内郷村字御所長塚藤太郎(七三)は二十五日午後二時半頃自

## 明年年度豫算に對する私見

胃頭に於て記した如く、豫算編成の根本原則は歳入を主として後初めて歳出の方策をなすべきであるが、平町明年年度豫算を見るに編成者即ち町當事はこの根本原則を誤り、歳入は第二として歳出方面にのみあらんばかりの努力を絞つたやうに見受けられる。細部の點檢はしばらく置き、大体に就いて見る。町村歳入中の最も重要な部分を占め財政上極めて重大なる關係を有する租税即ち町税は明年年度總額十七萬五千八百五十九圓で本年度よりは六千三百八十一圓の増額を來してゐる。この増額の主なる理由は戸數割を除く附加税率を今年平均百分十二引上げた結果斯く増額したものであるが、その内容を見るに數多くの不合理や矛盾を發見する。最も租税力の多い中産階級以上に課せらるべき國稅營業收益稅の附加稅の如きは明年は本年より千二百圓も減額となつてゐるに關

### 毎夜の如く さい錢泥棒

平町を始め附近の神社の賽錢泥棒が最近頻々として起り、平署に盗難届が毎日とゞけ出されるので同署ではヤツキになつて犯人捜索中であるが逮捕に至らず其犯行を調べて見ると同一人の犯罪らしく平署では選挙済んで一休みもする暇なく毎日各神社境内に潜伏して檢舉に努めて居る

### 女郎買ひ

栃木縣那須郡上江川村上江川生窃盗前科三犯丹藤義雄(二六)は昨年十一月中水戸刑務所を放免された後去る一月八日午後十時頃栃木縣河内郡絹島村野田幸太郎方から自轉車一臺を盗み平町に乗り來つて鎌田遊廓榮樓に登樓し右自轉車を抵當として遊興した事發覺二十六日平署に捕はれたが、同人はこの外一月五日埼玉縣栗島橋で靴其他を窃取した外茨城、埼玉、栃木等を荒し廻つた事を自白した。

### 妻を捨て 酌婦と駈落

山形縣東置賜郡糠野目村萬次長男鈴木昌(三六)は秋田縣大館町に炭礦採掘をしてゐるうち同町工藤方抱酌婦大浦しづ(二四)と戀に落ち去る七日手を携へて駈落したが、内郷村大字内町中村友次郎方を頼つて炭礦採掘をするつもりらしいので廿七日昌の妻キヌは平署に搜索方を願出した

### 新川柳

新島生

寄宿舎へ来る密柑箱中は餅蕨者今日白襟で来る會があり晝飯のベルに疲から眩しく出歳番の藏に寝られぬ風の夜兄弟子に負けない意地を一つ持ち

### 映畫界

幾千代までも動きなきものと  
思つた徳川の治世も十四代將軍の頃には其潤れかゝり葵の色も褪せ初めた、世は尊王、倒幕の聲喧しく長袖者流の公卿衆迄、黛を逆立てたは黒の齒を喰ひしはり皇室の式微を嘆き雄藩を連衡して幕府に當らしめんとするに至つた、茲に三條侍春方は青公卿のヒョロ、連とは其選を異にし浪人姿に身を扮し其名を筑紫龍之助と偽名して専ら暗中に飛躍したのであるから自然幕吏の御用提灯は絶えず彼の身邊を窺つてゐた。

揃ひました  
冬の洋服が  
値段は二割  
乃至一割安  
立襟上下 十圓位より  
脊廣三組 十三圓五十錢  
オーバー 六・七圓位より  
其他變つたいろいろな冬  
の洋服が澤山揃ひました  
なかや洋服店  
平町二丁目  
電話二〇三番

簡便 堅實 誠意 融金の味趣 貯蓄の味趣  
大免 大蔵 大許 大巨 大城 大無 大盡 大商 大會  
本 社 植 田 町 支 社 平 町 支 社 中 町 支 社  
【番九六七平・番一話電】  
もて時何りゐ所扱取に處る到内縣  
すまり募を員會すね絶いさ下込申

着ナフトール  
着尺モスリン  
模樣銘仙  
平 龜田屋  
電五七

### 牛豚肉特價

牛	中	肉	百	金	三	十	錢
上	肉	同	金	五	十	錢	
口	肉	同	金	七	十	錢	
ヒ	肉	同	金	九	十	錢	
豚	中	肉	百	金	三	十	錢
口	肉	同	金	六	十	錢	

平町停車場前(平劇場入口)  
廉賣王 深谷牛肉店  
電話五二四番

### 赤心堂病院

産科、婦人科部主任 トシテ  
醫學士野秋善直新任ス  
平町字田町(電話四七五)

外科、耳鼻科、泌尿科	主任 新妻由五郎
産科、婦人科	主任 野秋善直
内科	主任 小林四郎
X光線科、藥局	主任 木下寅市

### カキ貝料理の王

此料理の御用は……加納活版所

### 平町病院案内

内科、外科	磐城病院	田町本通り(電話一四四番)
婦人科、小兒科	大和田醫院	南町(電話一七〇番)
花柳病科	原齒科醫院	土橋通り(電話三一三番)
咽喉科	高久病院	田町(電話一三五番)
耳鼻科	松村病院	南町(電話一〇七番)
齒科	上田外科醫院	南町(電話二二九番)
咽喉科	赤心堂病院	田町(電話四七五番)
眼科	吉田眼科醫院	紺屋町(電話六八番)
内科、外科	藤沼醫院	紺屋町(電話五七七番)

### 大和田醫院

咽喉科

### 高久病院

耳鼻咽喉科

### 松村病院

花柳病科

### 赤心堂病院

外科一般、婦人科、耳鼻咽喉科

### 吉田眼科醫院

眼科

### 藤沼醫院

内科、外科、淋病、微毒科